

すぎなみ大人“熟”してる？

J u k u s i t e r u ? T I M E S ' 1 2

平成24年7月23日発行

発刊元：塾熟カンパニー（事務局）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

VOL.5

お客さんいっぱい！お茶の間deだがしや楽校

7月9日
昼コース

いろいろな方々との

拡大版！

いろいろな出会いから学びましょう

↑立体イラスト(あやしいおじさん!?)ver)

ロコミで宣伝した今回のお茶の間だがしや楽校拡大版。それぞれの知り合いを呼び、受講生各自が自分を見せ合った。前回の意見をもとに、自分が何をみせるのか配布できる説明書きを用意したり、お客さんが一緒に作れるような参加型の自分店にしていたり、さらには、それぞれの特技と特技を即興でコラボした自分みせをしたりと、ひと工夫もふた工夫もされていた。また、受講生の中から、「次は折り紙が始まりますよ～」と全体へ声をかけるガイドのような役割の人が自然と現れた。この声かけによって周りの人は、「何かな？」とつられて、そちらへと集まる。これは、「自分を見せることだけでなく、他の人の店も積極的に見ましよう」という学習支援者の松田さんの意見をその人なりに実践した行動と言えるのではないだろうか。

最後に、受講生から招待されたお客さんの感想(右記)を聴くことができたが、「お祭りのように楽しくて、自分自身楽しむことができた」や、「いろいろなことをしている人がいて、そのことを通してその人と話すことができた」というコメントを寄せていただいた。この2回の講座を終えて、受講生の「自分店」を通しての「自分見せ」が徐々に 熟成されてきた！（記事：坂本）

お客さんからの
ひとつことこ
メントだよ！



- ・皆様すご～い腕前の持ち主で、ワクワクしました。子ども達や高齢者にも是非見せていただきたいと感じました。（深谷さんの友人 Tさん）
- ・不器用な私でも楽しくたくさん風船を作ることができました。（深谷さんの友人 F・Tさん）
- ・一人では折る気力がでてこないだろう折り紙の作品が、教えてもらいながらだと完成してよかった。（N 曾根さん）
- ・いろいろコラボできそうなものがたくさんありました！お声かけさせていただければ、と思います。（保正さんの友人星川さん）



自分店コレクション



【和のアクセ】ちくちく…



【高知の店】ししとうや小夏



【コミュニSHOP&ブラックシアター】



【フーセンばあちゃんのお店】犬や剣や



【生活陶器と折り紙】



【うたや】みんなで歌います

7月18日
夜コース

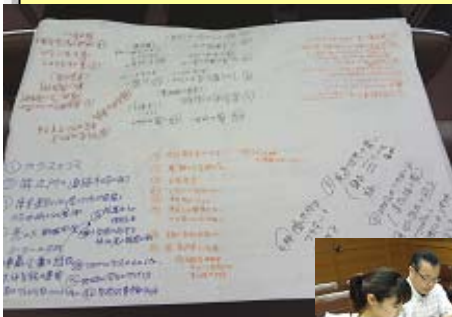
怒涛の地域課題50個出し！ 地域への視野を広げよう



受講生から出された地域課題（一部）

- ・放置自転車
- ・バスの便が悪い
- ・世代間交流がない
- ・休む場所がない
- ・商店街がシャッター通り
- ・災害に弱い、頼る人がいない
- ・南北の交流が不便
- ・中央線以外さびれている
- ・よい地域と言われることで、課題が見えづらい
- ・活動している人がいるけれど横の連携が少ない
- ・太陽光発電の普及が少ない
- ・神田川沿いのランニング、騒音問題
- ・図書館が駅近でない
- ・猫の餌やり問題
- ・自転車のマナー
- ・犬の飼い主のマナー
- ・環七、環八で沿線は分断される
- ・頼りになる大病院がない
- ・大きな会社がない
- ・近所づきあいがいい
- ・町会のあり方
- ・地域の資源が生かされていない
- ・デートスポットがない

などなど・・・



大人塾恒例、模造紙書き。今回は50個の課題が3枚。そして皆で発表があった。



■ 48+50+55=?? の数

番号が振ってある項目がびっしりと書かれた模造紙。「グループで50個の課題を無理やりでもいいから考えてみよう！」という広石さんからの指令で、出来上がった作品(?)だ。これらは、地域の課題解決のヒントを探る「現場訪問」に向けて、自分の課題を発見するために、まずは思いつままに各グループで出された結果である。課題は難しく考えなくてもよい。したくてもできないこと、こんなこと知りたい、気になっていること、何でもよいので書き出してみた。その数、3グループで150個以上!になった。(左図参照)

■ 自分で意識し、他からシゲキを受け、新しい眼が開く

日々不満を持っていない人でも、「そういえば、あれってどうなっていたっけ?」と、普段考えないことを考えてみるのがこの課題出しの目的。「自分で考え、人の課題も聴くことをきっかけに、意識をもって暮らすようにすると、普段の暮らしの中で新しい気付きがあります。それが大事。」と広石さん。視野が広がり、また違うものが見えてくるに違いない。

さらに、出された課題の中から、自分の一番「気になっている課題」をピックアップした。そして、どうしてそれが解決できないのかな?という仮説を立ててみた。次回は、その仮説を検証し、課題解決の糸口を見つける「現場訪問」の企画を立てていく。まずは次回まで、心の眼を開き、身の回りを意識して暮らしてみよう! (湊)

事務局通信

総勢22名が出席し、「第1回オフィシャル交流会」が行なわれました。なぜか3回も乾杯をした後は、自己紹介タイム。お題は「最近ちょっとうれしかったこと」。急な振りにもかかわらず、見事にまとめてくれた高田さんを皮切りに、皆さんから楽しい話がたくさん聞けました。広石さんの手塚さんへの「切ない想い」も暴露され、大変盛り上がりました。いつも講座内では課題に取り組み、なかなかオフ談義ができませんが、また楽しく飲んで話しましょう! 皆様、遅くまでお疲れ様でした。

今月の大人“塾っ人”

大人塾に参加中の…イカした! 大人たちに聞きました!

① 出身 ② 座右の銘、好きな言葉 ③ 自分のつながりIPR

大岸 弘運 ♂

- ① 杉並区天沼(2才まで)
- ② ゆっくりぼちぼち、学子とは誠を胸にきざむこと、教えとは未来をともに語ること
- ③ よろず、勝手に「地域連関研究所」を名乗る。

齋藤昭雄(アキちゃん) ♂

- ① 群馬県桐生市
- ② 相互信頼、守・破・離
- ③ ・B級下町グルメ(居酒屋系)
・陶芸
・折り紙

河合 秀之 ♂

- ① 石川県
- ② 「なるべく多くの人と顔をつきあわせて話をする」
- ③ ・8月号のソトコトに記事が載っています。
・誰かシンプルな男の料理教室(週一くらい)を紹介してください。

尾平 継美(つぐみ) ♀

- ① 群馬県
- ② 最近は2度生まれということを考えています。新しい自分を見つけたいと思っています。

□すぎなみ大人“塾”してる?の発行にあたって□

この新聞は事務局スタッフ松坂・坂本・湊の独断と偏見と多少の事実に基づき作成しております。